

第3次 ふくいの食育・地産地消推進計画

平成31年3月20日
農 林 水 産 部

【計画期間】平成31～平成35年度(5年間)

基本理念 ふくいの食を通じて健康で豊かな生活をつないでいく

	食 育	地産地消																								
基本方針	「家庭」「企業」「学校」で学ぶ食育の推進	「知る」「つくる」「買う」を通じ、すべての県民が参加する地産地消の推進																								
目 標	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 35%;"></td> <td style="text-align: center;">(H29)</td> <td style="text-align: center;">(H35)</td> </tr> <tr> <td>○ 朝ごはんを毎日誰かと食べる人の割合</td> <td style="text-align: center;">68.4%</td> <td style="text-align: center;">→ 75.0%</td> </tr> <tr> <td>○ 主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている人の割合</td> <td style="text-align: center;">42.9%</td> <td style="text-align: center;">→ 70.0%</td> </tr> <tr> <td>○ ふくいの食育推進企業(仮称)の登録数</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">→ 50事業所</td> </tr> </table>		(H29)	(H35)	○ 朝ごはんを毎日誰かと食べる人の割合	68.4%	→ 75.0%	○ 主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている人の割合	42.9%	→ 70.0%	○ ふくいの食育推進企業(仮称)の登録数	—	→ 50事業所	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 35%;"></td> <td style="text-align: center;">(H29)</td> <td style="text-align: center;">(H35)</td> </tr> <tr> <td>○ 大規模直売所の販売額</td> <td style="text-align: center;">35億円</td> <td style="text-align: center;">→ 45億円</td> </tr> <tr> <td>○ 学校給食地場産食材使用率</td> <td style="text-align: center;">44.7%</td> <td style="text-align: center;">→ 55.0%</td> </tr> <tr> <td>○ 地場産食材を優先的に購入する人の割合</td> <td style="text-align: center;">53.0%</td> <td style="text-align: center;">→ 65.0%</td> </tr> </table>		(H29)	(H35)	○ 大規模直売所の販売額	35億円	→ 45億円	○ 学校給食地場産食材使用率	44.7%	→ 55.0%	○ 地場産食材を優先的に購入する人の割合	53.0%	→ 65.0%
	(H29)	(H35)																								
○ 朝ごはんを毎日誰かと食べる人の割合	68.4%	→ 75.0%																								
○ 主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている人の割合	42.9%	→ 70.0%																								
○ ふくいの食育推進企業(仮称)の登録数	—	→ 50事業所																								
	(H29)	(H35)																								
○ 大規模直売所の販売額	35億円	→ 45億円																								
○ 学校給食地場産食材使用率	44.7%	→ 55.0%																								
○ 地場産食材を優先的に購入する人の割合	53.0%	→ 65.0%																								
主な施策	<p>① 子ども・保護者・祖父母等、三世代が共に学ぶ食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三世代が命の大切さ等を共に学び交流する、食に関する体験の推進 ○ 乳幼児がいる保護者に対する、地場産食材を用いた離乳食やおやつ等の推進 ○ 遊びながら食を学べる体験の場の設置(エンゼルランド、こども家族館) ○ 高齢者の健康に配慮した食事モデルメニューの普及推進 ○ 「おいしいふくい食べきり運動」の推進 ○ 「早寝早起き朝ごはん」運動等を通じた共食の推進 ○ 非常時に役立つ調理方法等の普及 <p>② 働く若い世代への食育推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内企業への「ふくいの食育推進企業(仮称)」登録を通じた食育推進 ○ 食生活改善推進員が事業所等を訪問し、健康を保つための食を推進 ○ 健康に配慮した定食等のメニューを認証する「ふくい健幸美食」の普及推進 ○ 食と美容の関係など、若い世代の興味に応じた情報の発信 <p>③ 農林水産業や食について学び体験する活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生産者との交流による農林漁業等体験を支援 ○ 学校給食と連携した食育の推進 ○ 高校生への食の自立や食の選択力強化を推進 ○ スポーツに励む子ども達への、県産米等を活用した食育の推進 	<p>① 農産物直売所、量販店等を通じた地産地消の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費者の利便性向上のため、大規模直売所を新たに整備(大野市、勝山市、南越前町、美浜町等) ○ 消費者が求める食卓を彩る野菜や旬の果物などの少量多品目の農産物生産を推進 ○ 量販店の地場産コーナーで買い物がしたくなる売り場づくりや、地場産食材購入ポイント制度の導入推進 ○ 新たな需要が見込まれる「健康食」「介護食」等、地場産食材を使った6次産業化商品の開発を支援 ○ 「米、酵母、水」のすべてが福井県産である最高級のふくいオリジナル地酒を商品化 <p>② 学校給食や社員食堂等への地場産食材の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校給食への利用を促進するため、収穫時期の拡大や広域集出荷貯槽施設を整備 ○ 調理現場と生産現場をつなぐコーディネーターによる学校給食への利用促進 ○ 社員食堂等への地場産食材の導入推進 <p>③ 自産自消から地産地消へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民農園やプランター菜園などで県民が野菜を栽培する取組を推進 ○ 「育てて・食べよう」写真コンクール(仮称)の実施 ○ 地産地消の推進により地域や生産者を応援 																								